



組織現況 2006年1月31日現在

組合員数 25,662 人  
出資金総額 67,555万円  
一人当たりの出資額 26,325 円

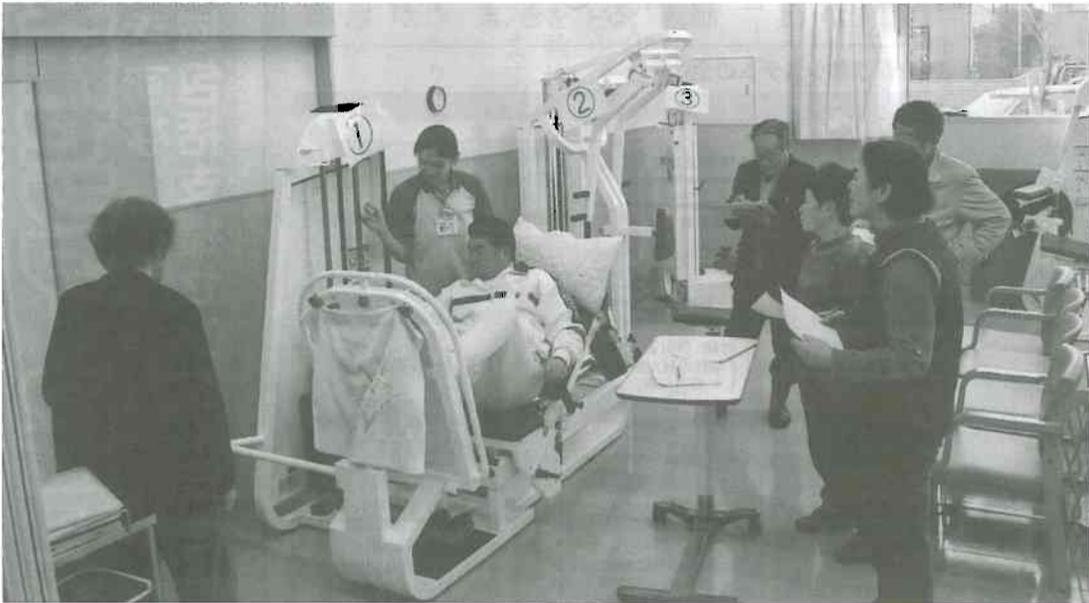
# とやま医療生協 虹のまち

2006年 3月号 No.276

〒931-8501 富山市豊田町1-1-8  
☎076-441-8351 FAX 076-432-8031

ホームページアドレス  
http://www.toyama-hcoop.com/  
E-mail webmaster@toyama-hcoop.com  
毎月1回発行  
定価 1部 30円(組合員の購読料は出資金に含まれています)

発行 富山医療生活協同組合



▲マシンの操作説明を学ぶ受講者のみなさん

参加者の尾島富嶽さん(水橋支部)は「楽しかった。近くの事業所のマシンが健康づくりに利用できるのを待っていました。できる範囲で、『のびのび』のボランティアにも顔を出してみたい」と感想を話しておられました。「のびのび」では、引き続き講座を開いていきます。ご参加ください。

水橋診療所通所リハビリ「のびのび」では、組合員さんや地域の方々健康づくりにマシンリハビリの機器を利用していただくことを目的に第一期「のびのび運動サポーター養成講座」を開講しました。水橋支部二名、水橋西

## スタート「のびのび」水橋診療所 運動サポーター養成講座

水橋診療所通所リハビリ「のびのび」では、組合員さんや地域の方々健康づくりにマシンリハビリの機器を利用していただくことを目的に第一期「のびのび運動サポーター養成講座」を開講しました。水橋支部二名、水橋西

## 虹のボランティア行動



▲2/14 婦中町ショッピングセンター「パピ」

医療・社会保障の改善と九条改悪の危険性を地域のすみずみに伝え「健康をつくる。平和をつくる」医療生協をアピールした「ボランティア行動」。今年は富山駅前CICをはじめ、8会場で12支部、全ての事業所が参加して約800枚のカードを配布しました。その他利用者さんの家族、組合員交流行事や班会、地域行動など全体で約2400枚を配布することができました。

### 第51回通常総代会の公示

2006年3月1日  
富山医療生活協同組合 理事長 大野 孝明

第51回通常総代会を下記の通り開催いたします。  
日時 2006年5月28日(日)午前9時30分から午後1時まで  
場所 ポルファートとやま 2階ホール(富山市奥田新町)

#### 総代の選挙に関する公示

第51回通常総代会を5月28日に開催するに当たり、定款44条及び総代選挙規約に基づき次の通り総代の選挙に関する事項を公示します。

1. 総代の選出基準及び総定数  
総代は、組合員106名に1名を基準に総定数を定め、支部及び地域を選挙区として選出する。
2. 総代の資格と選挙権  
・該当選挙区内の組合員。
3. 総代の選挙  
・総代の選挙は支部総代会で行う。支部ができていない地域は生協本部で行う。
4. 立候補の届け出及び締切日  
・立候補締切日は、該当する支部総代会の3日前とする。支部以外の地域は生協総代会の10日前とし、各選挙管理人に届け出る。(尚、代理受付場所を生協本部におく)

\*総代総定数 219名

支部名	支部総代会	総定数
富山南	3/18(主) 堀川南公民館10時	10
岩瀬	3/19(日) 呉羽八ツ(10時)	5
三条	3/21(火) 舟橋会館13時半	10
三條	3/21(火) 舟橋会館13時半	10
広田	3/23(木) ひまわり13時半	9
和合	3/26(日) 和合ミニシティ10時	13
水橋	3/26(日) 豊田町5-1-10時	12
奥田	3/26(日) ひまわり13時半	18
中央西	3/28(火) 富山診療所14時	5
西部	4/1(主) ゆりの木の里13時半	7
豊田南	4/2(日) ひまわり10時	13
中央東	4/2(日) きずな10時	10
南部	4/3(月) 射野南月10時	3
婦中	4/3(月) ハートピア(10時)	8
針原新屋	4/5(水) 立山国際ホテル10時	12
呉羽	4/5(水) ひまわり13時半	10
山室	4/8(土) えがお地域交流室14時	7
上市	4/9(日) アルプスの湯10時	4
豊田北	4/9(日) ひまわり10時	13
秋浦	4/13(木) 蓮町住吉公民館14時	7
やくし	4/16(日) よしみ八ツ(10時)	5
水橋西部	4/16(日) 舟橋会館10時	7
富山市(支部のない市町村)	富山市(支部のない市町村)	10
合計		219

## 内視鏡

富山県の医療費助成制度も日本一と誇ってもよいのだと言う▼小学校入学前の乳幼児、一人親家庭や妊産婦、軽度からの身障者の病院窓口無料制度のことである▼石井知事は財政難を理由にこの制度の見直しを表明。「富山の医療と福祉と年金をよくする会」等の「慎重審議」を求める県民の声に押され、新年度は見直しを断念した▼この制度の費用が二十二億円、十年後には二十九億円になるといふ県の主張に「よくする会」が「二十九億円は過大ではないか」と独自に試算し、「根拠となる正確な数値を県民に示してほしい」と迫ったのは痛快だった▼県は十月にむけ「一旦病院窓口で支払い、後で戻す」等、制度の根幹を崩そうと狙っている。「財政難でも削るべきは他にある。少子化対策や弱い立場の人を支えるこの制度をさらに良くしてほしい」これが県民の声ではないのか。(H)

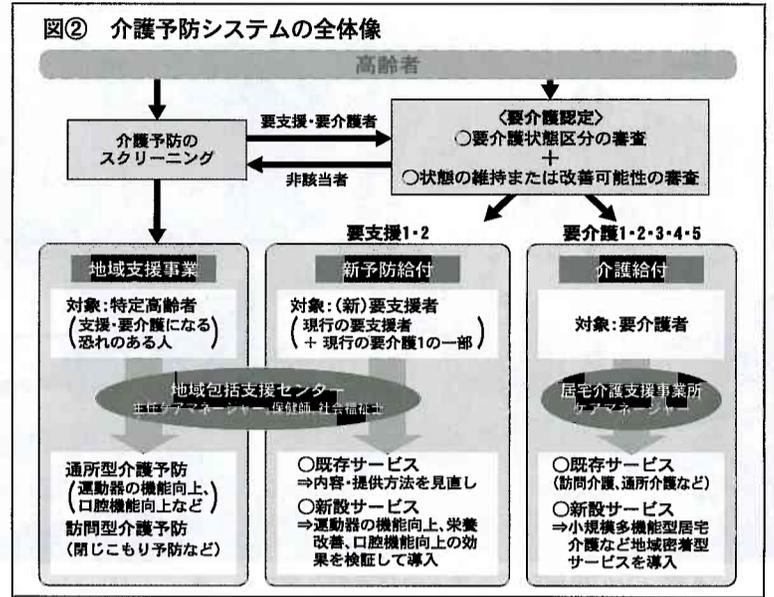
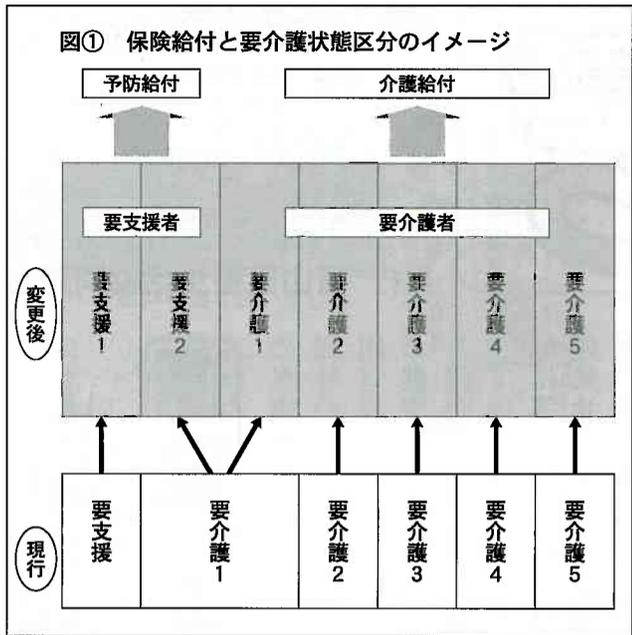
# 地域包括支援センターって何？

## ひまわり・きずな

### 「地域包括支援センター」内定

本年四月からの介護保険制度の改定に伴い、富山市内に三十二ヶ所「地域包括支援センター」が創設される事になりました。富山医療生協では「ひまわり」（豊田校下）、「きずな」（柳町・清水町校下）が市からの委託を受けることが内定しています。

改定された介護保険制度では、特に「介護予防」が重視されます。要介護状態の区分が、六段階から七段階（図①）になり、「要支援一、二」とされた軽度を対象に、介護予防に合わせた訪問介護や通所介護等と、転倒予防訓練や栄養指導、口腔ケアなどの選択サービスも加えた「新予防給付」制度が始まります（図②）。



そして、地域の六十五歳以上の要支援・介護になる恐れのある人（特定高齢者）を対象に、普段からの介護予防を推進する「地域支援事業」が始まります。包括支援センターでは、要支援を対象にした「介護予防プラン」作りや、特定高齢者への介護予防、閉じこもり予防等の各種相談、ケアマネージャーへの支援などを行い、地域の高齢者の生活支援に幅広く関わる役割を担っています。（要介護者は

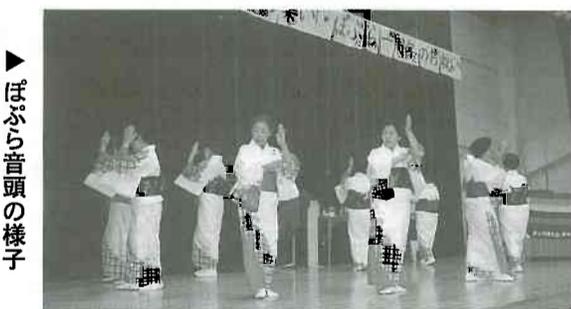
スウェーデン プロムナード 2

整形外科 石井佐宏

渡欧して二週間に青の夜は深み加えて藍の夜となる。北欧と言えは夏は白夜。ヨーテボリはスカンジナビア半島のかなり南なので、日の沈まぬ北極圏の白夜とは違つて「青夜」と言つた方が合います。太陽は夜の十時頃にやっと沈みますが、その後もあまり暗くならないので、なか

# みんなで楽しくお祝い

## ～婦中支部新春のつどい&ぼぷら一周年～



二月五日（日）、速星公民館多目的ホールにおいて「婦中支部新春のつどい&ぼぷら一周年」が開催されました。

組合員、職員、医学生、フラダンスの会や鶺鴒太鼓の皆さん、総勢143名が集まり、賑やかで楽しいひと時を過ごしました。舞台では婦中支部恒例の「ぼぷら音頭」や、優雅なフラダンス、勇ましい太鼓の演技の他、組合員さんによる手品の披露もありました。婦中支部の島坂支部長は、「地元の皆さん、医療生協組合員の力が集まってできたぼぷらの一周年をこんなに楽しく祝えて嬉しい、これからみんなで盛り上げていきたい」と感



想を述べられました。

岩盤の国

スウェーデンは「森と湖の国」です。飛行機から見ると、とくに南部は（たとえは悪いのですが）まるで大洪水の後のように大小の湖が散在し、その周りにはひたすら緑です。しかし、地上で見た印象は「岩盤の国」。街のあちこちに口ツククライマーが喜びそうな岩山、岩壁があります。なるほどダイナマイトが発明された国だと思いました。この岩盤の窪みに湖ができ、そう厚いとも思えない土壌の上に森があるので、日本のうっそうとした森とは違い、どこまでも歩いて行けそうな見通しのよい林です。郊外には外壁を赤茶色に塗った素朴で美しいスウェーデン住宅があり、それだけでおとぎの国の絵になります。魔女の家もあるかも知れません。

# 健康をつくろう 平和をつくろう

# 協同の力で頼りになる

# 医療生協をつくりましょ

富山三万人、全国三百万人の組合員をめざします

医療生協は、くらしの中で信頼し助け合う「協同」の人間関係を作り上げ、誰もが安心して暮らせる地域まると健康づくりをめざしています。

今こそ、医療生協の「協同の力」を大いに発揮しましょう。地域の期待に応え、信頼されるたのしい医療生協を築きましょう。

(1) 組合員・住民の期待に応えた医療福祉活動を進めます。  
「夢プラン推進事業」を実現します

### ① 医療・保健活動

- ・「患者の権利章典」の理解と実践を深め、安全・安心の医療を進めます。
- ・「地域のかかりつけ医」として相談窓口や紹介機能を強化し、公的病院や開業医、介護サービス事業者等との地域連携を強化します。
- ・肥満や糖尿病など生活習慣の改善、メタボリック(代謝異常)やマンモグラフィ(乳がん)などの検査健診、高齢者の特性に応じた診療、透析、リハビリ、在宅など医療生協ならではの特色を活かした取り組みを強めます。
- ・アスベスト検診に取り組みます。

### ② 介護・福祉活動

- ・保健、医療、福祉のネットワークの基盤づくりとして「夢プラン推進事業」を進めます。
- ・介護サービス利用者の視点から、組合員による地域助け合いやボランティアなど参画型活動を本格的に進めます。
- ・介護事業部に、歯科衛生士等を配置し、地域支援や予防介護、地域密着型サービスなど要求に応えた総合的な事業展開をめざします。
- ・夜間早期訪問サービスなど新規事業に対応した施設機能の再編を行います。
- ・質の高い「医療生協の介護」を実践し、利用委員会活動を開始します。

(2) 地域まるごと健康づくりを進めます。

- ① 「入ってよかった」と思える医療生協の健康づくりを進めます。全支部と事業所に担当者を配置し、「虹の健康チャレンジジャー」を日常的に進めます。(目標六百名)
- ・健康づくりをリードする職員組合員サポーターを養成します。
- ・職員の専門性を活かした新しい班会メニューを開発します。
- ・運動マシン活用班会など事業所利用の健康づくりを進めます。
- ・安心して遊べるまちづくり等、組合員とともに子育て支援の活動を進めます。
- ・地域包括支援センターや自治体と健康づくりを共に進めます。
- ② 組合員と近所の力で助け合いの活動を進めます。
- ・支部やブロックを中心に、食事会や子育て等誰もが交流できる組合員センター(ふれあいサロン)づくりを進めます。
- ・地域を知る、くらしを知る「マップづくり」を始めます。くらしの相談員を全支部で養成します。
- ・「9条の会」と憲法を学び広げる活動を進めます。平和ツアー等要求にあい気軽に参加できる企画に取り組みます。
- ③ まちづくりのイメージが湧くモデル(典型)づくりを進めます。
- ・「水橋福祉のまちづくり」運動や、地域支援活動を推進するモデルづくりを進め、経験を普及します。
- ・倫理委員会での討議が日常活動へ反映できるように、文書化し普及します。
- ・ホームページや「虹のまち」等で日頃の活動の紹介を強めます。



(3) 富山三万人(全国三百万人)組合員の実現で、情勢をきりひらく組織づくりを進めます。

### ① 組織課題

- ・旧富山市内の支部(分割)づくり、呉西地区の支部づくりを実現します。
- ・保健講座や文化行事等ブロック主催の行事に取り組みます。
- ・品質マネジメントシステム(I SO)を活用し品質の継続的な改善に努めます。組合員参加も検討します。
- ・県生協連や自治体など諸団体との交流連携を強めます。

### ② 経営課題

- ・組合員の利用結集と組織強化で収益増を目指します。
- ・収入に応じた費用構造の改善に努め、業務委託や再雇用制も活用し適正な剰余確保に努めます。
- ・自己資本の強化(自己資本比率30%、出資金比率25%)をはかります。

【2006年度全国4課題目標(いちご・一五大作戦)】

なかまふやし	1,500人	出資金ふやし	15,000万円
班会開催	300班	担い手づくり	350名
	1,500回	通信教育	150名
		各種講座修了	150名

\*事業所支部では、1.5倍の目標に挑戦しましょう。

(4) 組合員・職員の学びあいを進め、生協を支える人づくりを進めます。

- ・医療部会の「医療生協人」を全職員と組合員で共に学び、共有します。
- ・地域担当制の全職場普及をめざします。
- ・目標マネジメント(MBO)で、目標設定や育成面接の質向上をめざします。
- ・模擬患者制度を事業所の教育活動に位置づけ活用します。
- ・組合員と協同して、職員の確保と養成に取り組みます。
- ・共に学ぶ通信教育を進めます。特に介護事業所では「医療生協と介護(仮)」の受講を推進します。

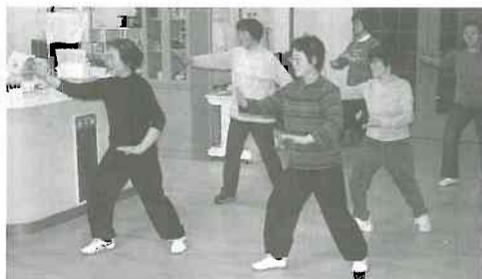


(5) 第四次長期計画(07~11年)の検討を開始します。

- ・第三次長計目標の三万人組合員を早期に実現します。
- ・「夢プラン推進事業」を中期計画(2~3年程度)として位置付け条件整備を急ぎます。

# 地域イベント

2/3(金) 太極拳サークル(ひまわり) 9名参加



2/4(土) 萩浦支部 新春のつどい(蓮町住吉公民館) 24名参加



2/12(日) 奥田支部 配布者交流会(ひまわり) 30名参加



2/12(日) やくし支部 岩畔寺班会「健法9条の話」16名参加



2/11(土) 豊田北・南合同 新春のつどい(豊丘町公民館) 46名参加

